

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5463

課題名 : 胃癌手術症例における暦年齢と身体的脆弱性を考慮した生理学的年齢の臨床的意義に関する検討

1. 研究の対象

2010 年 1 月～2025 年 12 月に当院において胃癌手術を受けられた方

2. 研究期間

2026 年 8 月 1 日～2027 年 12 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 8 月 1 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

高齢化に伴い、高齢の胃癌患者さんに対する手術は年々増加しています。一般的に、治療方針を決める際には実際の年齢(暦年齢)が重視されます。しかし、同じ年齢であっても、体力や栄養状態、筋肉量、健康状態には大きな個人差があります。

本研究では、患者さんの栄養状態や筋肉の状態などから「体の年齢(生理学的年齢)」を評価し、実際の年齢との違いが手術後の経過や長期予後にどのように関係するかを調べます。

本研究によって、実際の年齢だけではなく患者さん一人ひとりの体の状態を考慮した、より適切な治療方針の決定に役立つ知見が得られることが期待されます。

5. 研究方法

2010 年から 2025 年までに防衛医科大学校病院で胃癌の手術を受けられた患者さんを対象とします。

研究では、カルテや手術記録、血液検査結果、CT 画像など、通常の診療で得られた情報を用いて解析を行います。患者さんの栄養状態や筋肉の状態などを総合的に評価し、その結果と術後合併症や予後との関連を調べます。

本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。また、患者さんに追加の費用負担や身体的負担が生じることはありません。収集した情報は個人が特定できないよう匿名化したうえで解析を行い、個人情報の保護に十分配慮して研究を実施します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 年齢、性別、既往歴、現病歴、血液検査データ、病理結果、入院時栄養学的指標、CT 結果、予後

氏名、住所など患者さん個人が特定されるような情報は研究に使用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本校単独の研究です

9. 研究に関する情報公開の方法

研究結果を発表する際には、患者さん個人が特定できないよう個人情報を加工して公表いたします。

10. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は文科省科研費と講座研究費です。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

11. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があつた時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院外科 矢口義久

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 2356） 電話対応時間 9 時～16 時

y-yaguchi@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部 辻本広紀